



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒662-0977 西宮市神楽町
5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0798)35-5987



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ 2021年5月会報 第389号

主題・標語

国際会長(IP) Jacob Kristensen(デンマーク)

主題 「価値観、リーダーシップ、エクステンション」 「VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP

スローガン 「命の川を信じよう」

アジア太平洋地域会長(AP) David Lua (シンガポール)

主題 「変化をもたらそう」 Make a difference

スローガン 「奮い立たせよう」

西日本区理事(RD) 古田裕和(京都トウビー)

主題 Let's do it now!

スローガン “2022 に向け誇りを持って All is well.”

六甲部長 安行英文(さんだ)

主題 行動に信念を、信念は行動に Believe in what you do. Do what you believe in.

宝塚クラブ会長 若林成幸

主題 ポジティブに考え、ポジティブに生きる Think and live, positive.

今月のテーマ : LT (リーダーシップトレーニング)

リーダーシップを学んでください！クラブ・部・区など、あらゆる機会にリーダーシップの学びの場があります。全てを有意義に捉え、スキルアップをして、リーダーシップを身に付けてください

ワイズリーダー シップ開発委員長
鵜丹谷 剛 (神戸)

2021年5月例会

日時 : 2021年5月19日(水)18:00
場所 : 宝塚市立西公民館(ZOOM可)
会費 : 500円
ドライバー 小林康男 石田由美子
開会点鐘 若林成幸 会長
ワイズソング 全員
聖書朗読 鯖尻佳子
祈 禱 長尾 亘
ゲスト・ビジター紹介 若林成幸会長
会食 (なし)
お話し 福島 旭さん

「宗教間対話を通し世界の将来に

思いを巡らせて」

YMCA報告

誕生日のお祝い

ニコニコファンド

閉会点鐘

若林成幸会長

若林成幸会長

2020~2021

役員

会長 若林 成幸 直前会長 多胡 葉子
副会長 福田 宏子
書記 武田 寿子
会計 小林 康男 堀江 裕一
会計監査 加藤 光信 吉田 明
担当主事 橋本 唯
メネット連絡 福田素子 今田 和子
六甲部地域奉仕・環境 多胡 葉子

5月
誕生日

長尾亘(7日) 鯖尻佳子(23日)
小林康男(24日) 杉谷和代(26日)

4
月
実
績

例会出席者数 24名(ズーム4名)
在籍会員数 22名
出席会員数 17名(ズーム2名)
出席率 77.3 %
メイクアップ(内数) 0名
メネット・コメント・孫メット 3名(ズーム1)
ゲスト・ビジター 4名(ズーム1名)
例会充足率 109%

ここにこBOX 3,000円
累計 33,500円
ファンド(物品販売) 0円
累計 23,300円

聖句

「わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は死んでも生きる。生きていてわたしを信じる者はだれも、決して死ぬことはない。このことを信じるか。」

(ヨハネによる福音書 11:25-26)

随想

最近春になると、スーパーの惣菜コーナーに「イースターサラダ」なるものが並んでいるのを見かけるようになりました。いろいろなタイプがあるようですが、どれもタマゴが入っているのが特徴のようです。黄身の色が、何となく春を感じさせるのでしょう。

みんな手に取っては、買い物かごに入れていきます。タマゴはもちろんイースターエッグから来たのでしょうか、名前の意味を知って買っている人は、多くないと思われます。

イースターは毎年3～4月の間で日付の変わる移動祝日なので、日本では年度の境目とうまく噛み合わず、春休み中に終わってしまう年もあったりして、学校ではいつも苦慮しています。今年も4月4日だったので、新年度行事と重なり、イースター礼拝などを行うことは出来ませんでした。それでも4月中にはかならず、イエス・キリストの復活について、学生たちに話すことにしています。死者の復活という話に、新入生たちは明らかに怪訝な顔ですが…。

ある文化人が、キリスト教もいい加減に死人の復活などと言う前近代の信条は止めた方が、他にいい教えもあるのだから、人々に受け入れられるのではないかと意見しているのを見たことがあります。一応おとなしく話を聞いている学生たちも、心の中では同じようなことを考えているのかも知れません。

しかしそれでも、イースターこそ、つまりイエス・キリストの復活こそ、キリスト教の原点であることに変わりはありません。「このことを信じるか」というイエスのシンプルな問いの前に立たされる以外に、信仰はあり得ない。時が移り、時代が変わっても、それを伝え証し続けていくことこそ、キリスト教とその教会の変わることのない使命に違いありません。特に看護大学の学生には、実習を含む学びの課程の中で、そうした信仰のもつ深い意味について考えてくれることを期待しています。

三月のある雨の日曜日、若い頃お世話になった牧師先生の説教を久しぶりに聞く機会を得ました。「思いがけないことが起こる人生の荒波の中、それでも両親からうけついでシンプルな信仰によって守られてきました…」。

白髪の増えた先生の言葉が心に染みしました。

金田俊郎

会長雑感

4月初めに桜見物に吉野山へ出かけました。今年の開花は早く、既に花は散ってしまっていました。丁度、修験道の本尊である金峯山寺蔵王大権現のご開帳の時期、コロナ禍で参拝者や観光客も少ないこともあって滅多に見られないご本尊を拝見する機会を得ました。三体からなる本尊はそれぞれに高名な仏の像で、その表情は過去・現在・未来の悪を追い払うべく異様な形相で上段から人々を見下ろしていました。正午になって、お坊さんが語り始め、「今からは祈りのとき、キリスト教や他宗教の信仰者も祈りに参加するように」と促し、ホラ貝の二重奏とともに般若心経の朗唱・合唱が始まりました。音楽的な興味と共にその場に居合わせて違和感なく人々と祈りを共有できる不思議を感じました。コロナ・パンデミックの今、強い力で悪魔を追い払ってくれる何者かが居れば、それに頼りたくなる心境にふと我を忘れそうになった瞬間でもあり、宗派の違いを忘れて共に祈る意義に思いを巡らせたひとときでもありました。

つい先日、次期 YMCA サービス活動の計画作成に備えて新旧 Y サ主査と YMCA の担当者を交えて引継ぎ会を行いました。席上、YMCA を巡る環境の変化とコロナに対応する現場の苦労を聞かされ、時代は変わったと思わざるを得なくなりました。少子化が進みプログラムに参加する子供たちが大幅に減少したり、学生のアルバイト指向が強く野外活動リーダーが絶対的に不足という事態であり、コロナでそれが助長され、また、YMCA の事業を学校法人・社会福祉法人・公益財団法人に分業・専門化した結果、資格が優先される現場となり、働き方改革も意識の底流にあって、職員の交流や曾ての目を見張るような滅私奉公的な活動が出来にくくなってきたという。そのような難しい現実においても使命感を失わず前進しようとする職員があることに救いを見出すのだが、ワイズメンとして彼らをサポートする術はあるのかと頭を抱え込んでしまいました。

若林成幸

【 5月ゲスト・プロフィール 】

福島 旭さん（関西学院中学部教諭、宗教家）



1962年、京都に生まれる。関西学院大学大学院神学研究科博士課程を修了（神学修士、専攻・組織神学、専門・終末論、復活論）後、島根県益田教会と広島南部教会で15年間、牧師として。2002年より現職の関西学院中学部宗教主事および関西学院大学で「宗教科教育法」担当。現在、中学部では人権教育主任、カウンセリング（特別支援教育）主任、宗教委員長。学院では関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝担当、ハラスメント相談員、人権教育研究室研究協力員。地域では、保護司、西宮市上ヶ原地区青少年愛護協議会・同社会福祉協議会評議員。その他、2010年よりFMラジオ『8時だヨ！ 神さま仏さま』のパーソナリティ（キリスト教担当）。琉球音楽ユニット Sari Sari Moon のギター&ボーカル担当。広辞苑検定10段取得。趣味は冠句（短詩文芸）。ペットは三匹の犬と三匹の亀。著書『GOOD NEWS～新約聖書』、『EXODUS～旧約聖書』（以上、新教出版社）、『信じるヒント』（宇品授産所）等、多数。

4月例会報告

四月第一例会が、14日(水) 18:30より、宝塚西公民館にて、メン14名(Zoom2名)、メネット2名(Zoom1名)、ゲスト2名、依然としてまん延防止等重点措置の中、スピーカーに矢部美紗さんをお迎えして「真菰と地域コミュニティとの交流」と題して、お話を伺った。



そもそも「真菰」との出会いは、下賀茂神社での奉納舞直会であり、麻と真菰は日本の縄文時代からの霊草で、稲よりも古く、神事や日本人の生活にも密着し、日常的に使われていました。古事記、日本書紀等によると、お釈迦様が真菰のむしろに病人を寝かせ治療を施したという説もあるとのこと。

神戸女子薬科大学卒業後は医療の道に進むとも医療の環境に育が、根本治療の大切さを感じ、漢方薬の道へと進み、子育て中に食事や生活の大切さに気づく。

「真菰」を調べていくうちに、水質浄化、腸内細菌を整える(黒穂菌)五臓を利するのはこの真菰のみ。即ち、何よりケイ素が高含有量(16%) *有害重金属デトックス *タンパク質・Ca の結合(髪や爪) *活性酸素の働き抑制(癌、生活習慣病予防、若返り) *血管内コレステロール除去&血管外細胞修復(高血圧・動脈硬化・冷え性・肩こり予防) *脳の松果体活性化(メラトニン↑、熟睡・直観力 UP)等が研究で評価されている。

「真菰」栽培に興味のギアが入り、西谷に自然豊かな環境の2反の田んぼに子供たちと一緒に「真菰」を植えた。肥料は層大豆

と発酵糖団子のみ。最初の1~2週間が草抜き勝負!

成長は意外と早く、2.5m 超えの葉刈り、1株に9本のマコモタケを付け、収穫とに追われる。葉の加工には大ロットが必須(100Kg以上)であり、連携して焙煎に出す。

この便利で、容易に生活ができる今日、安全な食を手作りし、健康な人生を送ることを心より願い、西谷の空き家でシェアハウスをし、自然資源活用(里山保全・自然エネルギー)、真菰パウダー等の生産、地域環境と文化を持続しつつ、これからの若い世代が都会では経験できない生活の基本が学べる「自然学校」の開催、地域活性化並びに健康向上のための温泉

開発等、持続可能循環経済・社会を地域の方々と連携しながら構築の思いは、計り知れない。矢部スピーカーのエネルギッシュな活動に圧倒されつつ、試飲で「真菰茶」が振る舞われた。嫌味のない爽快感が体の中を通り過ぎた。

その後、YMCA 報告、6月に京都で開催される西日本区大会参加者の確認、メネット活動等についての報告があり、久々の対面例会の迫りに活力をもらい、早々のコロナ収束を願いつつ、第一例会閉会の点鐘が響き渡った。

福田 宏子

4月第2例会報告

日時：2021年4月21日(水)13～15時

場所：西公民館 105 号室

出席者：石田、今田、小林、武田、多胡、福田ヒ、吉田、若林、郡家、鯖尻、橋本

議事内容

1. 当面の例会について

5月12日(水)18時をコロナ緊急事態宣言により5月19日(水)に延期。食事はなし。参加費 500 円

講師：福島 旭氏(関学中学部教諭、宗教家)

演題：「宗教間対話を通し世界の将来に思いを巡らせて」

6月9日(水)評価と引継ぎ

2. 次期組織構成について協議、おおむね了承を得たが欠席者には例会などで、連絡し確認する。

役員	会長:福田宏子、副会長:小林康男、書記:武田寿子、会計:小林康男 郡家 学 監査:吉田 明・加藤光信、メネット:小林貴美子、鯖尻佳子、担当主事:橋本 唯
Yサ	(長)若林成幸・武田寿子
CS	(長)多胡葉子・風早寿郎・青柳美知子・今田和子
EMC	(長)長尾 亘・鯖尻佳子
交流・ファン	(長)石田由美子・杉谷和代・福田素子
広報・ブリテン	(長)長尾 亘・福家清美・重松えみり
NGO	(長)鯖尻佳子・福家清美・堀江裕一
ジャガイモ	(長)小林康男・風早寿郎・郡家 学
市民クリスマス	(長)若林成幸・多胡葉子・長尾 亘・石田由美子

メネット事業については、継続したい事業もあるが、活動できるメネットが減ってきており、存続は今後の課題になっている。

3. 西日本区大会について

石田ワイズから報告があり、今のところ予定どおりであるが、登録数が現在 50-60 人である。

キャンセルは5月20日まで、また Zoom での参加費については 5000 円だが、大きな

大会のため専門家に依頼しており費用が必要である。変更のある人は石田まで連絡する。

4. 文集作成の提案

全会員による小文集の作成について、会長から提案があったが、全員賛成し、協力する。

テーマ「コロナ禍を斯く生きた」、800 字程度、5月20日締切り

5. ブリテンについては

長尾ワイズ欠席のため、後日メールなどで、連絡してもらう。

6. その他

- ①真菰茶に魅了されて西谷地区へ遠足の件は緊急事態宣言が出される時期でもあり 矢部さん主催のプログラムに個人的に参加する形にする。5 月末ごろがよいのではという案が出た。また真菰茶をファンドに 500 円と 1000 円の 2 種類購入し協力する。
- ②西宮 YMCA Amazon「みんなで応援」プログラムの件は協議の結果、「欲しいものリスト」は個人で協力し、西宮 YMCA の学童保育で必要とされているプロジェクターを宝塚ワイズとして寄贈することになった、費用は 4 万程度。
- ③余島シニアキャンプについて武田から報告があり、9 月 18, 19, 20 の 2 泊 3 日を予定、費用は約 4 万、余島キャンプ 70 周年日本 YMCA キャンプ 100 周年を記念し、余島を満喫しよう、余島を取り巻く関係者とのつながりを再認識・強化するが目的。外部講師は気候変動・SGDs の専門家を予定。記念植樹なども、計画されているが、詳細は次回の実行委員会で決める。 以上

書 記 武田寿子

【 ZOOM 参加者の一言 】

東京町田コスモスクラブ
榎藤徳彦

宝塚クラブ例会、いつも新鮮。今を生きるゲストスピーチ、“里山プロデューサー”の方々の活躍に元気を頂けることが、何より楽しみです。感謝してます。

仁川の独身寮住まいの 20 代を思い出したりもしています。



西谷真菰の苗植えに参加して

4 月の第一例会のスピーカー、矢部美紗さんのお誘いで西谷の真菰苗植えの行事に福田宏子ワイズと参加してきた。

矢部さんのスピーチに感動し、真菰茶を新たな宝塚ワイズのファンドにと取り組みを始めた繋がりもある。真菰の田んぼに着くと既に何人かが到着。次つきと車が入ってきて総勢 20 人が参加。神戸、大阪、伊丹、箕面などの地域から 20～50 代の若者たちと小学生の子供二人。我々のように今日初めての参加者もあったが何人かは何度かの参加者。お互いに挨拶をしい手慣れた様子で黙々と作業に取り組んでおられた。メインは一反の田に真菰を植える作業！ 宏子さんと私は田んぼに入るのは無理と判断。



メンバーのお一人で野草の指導者が居られてそのかたのご指導にそって二人はお昼の食事の用意の摘み菜をたんぼの周辺でする。

よもぎ、たんぼぼ、芹、菜の花、椿の花などなど。周辺にほとんど人家がなく田の周辺の野草は綺麗なもの。若い人たちが真菰も植えに励んでおられる間に、矢部さんご指導の昼食の用意。彼女のお手製の

ちらし寿司とよもぎおこわに摘んだ野草をあしらいスープ、サラダ、天ぷら、と。20人のメンバーのお腹を満たす昼食があったという間に用意され真菰植えが終わった時点でそれぞれたんぼを見ながらの美味しい食事に舌鼓。



雲、風一つない青空のもと緊急事態宣言などこの世界？と思われる1日を楽しんだ。

摘んできたよもぎである日に蓬餅を作ったがそのよもぎの色鮮やかなことと初めてにしては美味しく仕上がり2度の喜びを味わった。

5月末には矢部さんの呼びかけでワイズのメンバーで西谷探検をと。楽しみ！

多胡 葉子



YMCA ニュース

【ご案内】神戸YMCA創立135周年記念日礼拝

昨年は、緊急事態宣言の第1回目が発出されており、中止をしました。

今年度も感染拡大の急増の時期と重なりましたが、オンラインでの礼拝を執り行うことになりました。

このような状況下だからこそ、YMCAに連なる人々が心ひとつに、礼拝を守ることができればと思います。

ご都合がつくようでしたら、ぜひご出席いただければ幸いです。

日 時 : 2021年5月8日(土)14:00~15:00

メッセージ : 「一つに集めるために」

神戸キリスト教青年会(神戸YMCA) 会長 中道 基夫

聖 書 : マタイによる福音書 24章 29-31節

* Zoomによる配信です。神戸YMCA三宮会館での礼拝はありません。

* 以下のURLよりお入りください。(事前申込不要)

<https://us02web.zoom.us/j/81021319932?pwd=dUpWSG9jbFIFYIYxWUFIRDB6Wkhkdz09>

担当主事

橋本 唯

編集紀行コーナー

訂正とお詫び

昨年コロナ禍によって例会も ZOOM で行われる事が多くなりました。そして対面リアル例会での ZOOM 参加を希望される方が有り、ブリテンの参加数の書き方も変わってきました。
 注意深く調べて掲載しましたが、2021 年 2 月と 3 月に誤りがありましたので訂正します。
 なおブリテンとしての記録は訂正しました。

《 2月実績 》

例会出席者数 27 名(ズーム 8 名)
 在籍会員数 22 名
 出席会員数 19 名(ズーム 4 名)
 出席率 86.3%
 メイクアップ(内数) 0 名
 メネット・コメット・孫メット 2 名(ズーム1)
 ゲスト・ビジター 6 名(ズーム 3 名)
 例会充足率 122%

《 3月実績 》

例会出席者数 30 名(6ズーム)
 在籍会員数 22 名
 出席会員数 16 名(3 ズーム)
 出席率 81.8%
 メイクアップ(内数) 2 名
 メネット・コメット・孫メット 3 名(1ズーム)
 ゲスト・ビジター 10 名(8ズーム)
 例会充足率 136.3 %

ブリテン 長尾 亘

2020～21年度後期会費をお願いいたします。
 会計 小林康男

(宝塚クラブ銀行口座)

銀行名 三菱 UFJ 銀行宝塚中山支店
 口座番号 普通預金 4585836
 口座名 宝塚ワイズメンズクラブ
 (会計 小林康男)

事業委員		(委員長)		
	Yサ・ユース	福田 宏子	武田 寿子	
	地域・環境	多胡 葉子	風早 寿郎	青柳美知子
	EMC	鯖尻 佳子	若林 成幸	
	広報・ブリテン	長尾 亘	福家 清美	重松 えみり
	交流・ファンド	石田由美子	杉谷 和代	
特別 事業委員		(委員長)		
	NGO 連絡協議			
	会	鯖尻 佳子	福家 清美	堀江 裕一
	じゃがいも	小林 康男	吉田 明	風早寿郎
	市民クリスマス	多胡 葉子	長尾 亘	石田由美子
	”	若林 成幸		